



夏休みやお盆を迎え、帰省、旅行など人と接する機会が増えます。 移動先の感染状況に注意し、「うつさない」、「うつらない」行動を心掛けましょう。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について

新型コロナウイルス感染症は感染症法上の5類に位置付けられましたが、国内では緩やかな増加傾向が続いており、今後の感染拡大も懸念されます。県民の皆さまには、引き続き、場面場面に応じた感染対策に取り組んでいただくようお願いします。

- 換気やこまめな手洗い、手指消毒、三密回避、場面場面に応じたマスク着用といった基本的な感染対策をお願いします。
- 重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、医療機関や高齢者施設などを訪問する場合や混雑した公共交通機関を利用する場合は、マスクを着用しましょう。
- 陽性になった方は、発症日を0日目として5日間の療養が推奨されます。



また、発症日から10日目までは、他の方に感染させる可能性が高いことからマスク着用などの基本的な感染対策をお願いします。



お盆期間中の医療機関の受診などについて

お盆期間中(8月11日(金・祝)~16日(水))は多くの医療機関が休診となります。軽度の発熱や倦怠感などの場合は、まず、市販薬などを服用し、様子を見ていただき、感染の不安がある場合は、国から承認を受けた抗原定性検査キットで検査をお願いします。65歳以上や基礎疾患のある方など、医療機関を受診する場合は、できるだけ平日・日中に相談・受診していただきますようお願いいたします。

【コロナ感染の疑いがある場合】

コロナ感染の疑いがあり、発熱など体調の悪い場合は、まずはいわて健康フォローアップセンターへご相談ください。医療機関の受診を希望される場合は、県ホームページでコロナの診療・検査可能な外来対応医療機関を確認し、事前に電話連絡をしたうえで受診しましょう。



いわて健康フォローアップセンター

電話 **0570-089-005** FAX **050-3730-7658**
受付時間/24時間(土日・祝日を含む)

お盆期間中のコロナの外来対応医療機関

県ホームページでご確認ください。



【コロナ以外の場合】

コロナ以外での医療機関の受診先については、いわて医療ネットで当番医を確認し、事前に電話連絡をしたうえで受診しましょう。



【子どもの体調が悪い場合】

子どもの発熱などで迷った場合は、「こどもの救急(日本小児科学協会監修)」などのWebサイトや、小児救急電話相談(#8000)をご活用ください。

小児救急電話相談(#8000)

電話 **019-605-9000** または **局番なしの #8000**
受付時間/午後7時~翌朝午前8時(土日・祝日を含む)

こどもの救急

対象年齢: 生後1カ月~6歳



このほかの県などの取り組みは、県ホームページからご確認ください。

